

人が育ち 人が輝く あきる野の教育

# あきる野市の小中一貫教育

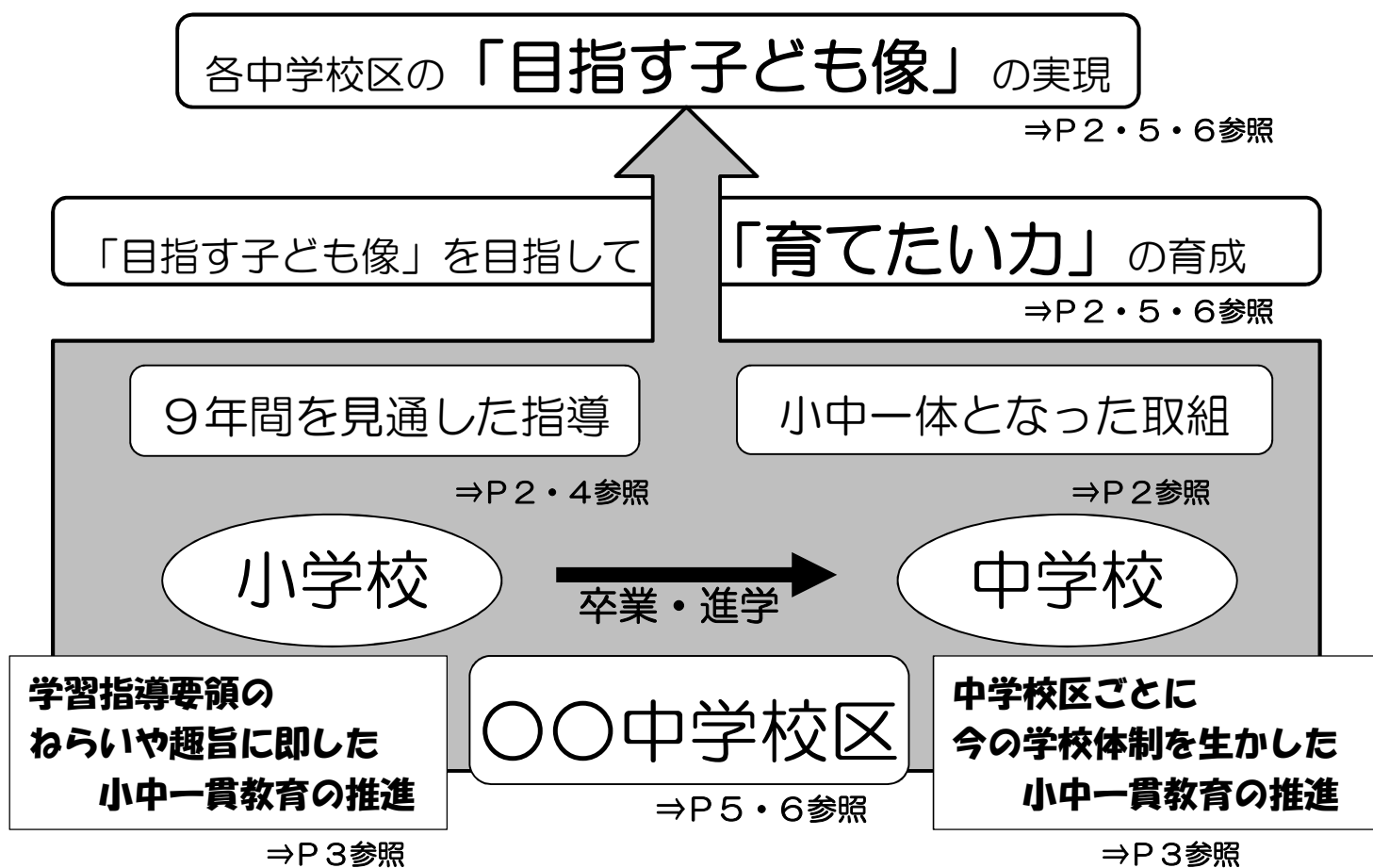
— 全ての子どもたちが楽しく生き生きと学校生活を送るために —

平成26年4月から、  
全市立学校で小中一貫教育がスタートします。

本市の小中一貫教育は、中学校区内の小中学校の教員が、「目指す子ども像」や「育てたい力」といった共通の目標をもち、その達成を目指して、義務教育9年間を見通した指導や小中学校一体となった取組を行っていく教育です。

各中学校区では、「生きる力」を育むことを基本理念とした学習指導要領のねらいや趣旨に即して進めていきます。

【あきる野市の小中一貫教育のイメージ】



平成26年3月

あきる野市教育委員会

# 1 小中一貫教育を推進する理由

## ◆学力面

児童生徒の学力向上を図るための調査  
○学力の定着状況について(東京都との比較)

	小学5年生	中学2年生
23年度	-10ポイント以上	-10ポイント以上
24年度	-13ポイント以上	-8ポイント以上

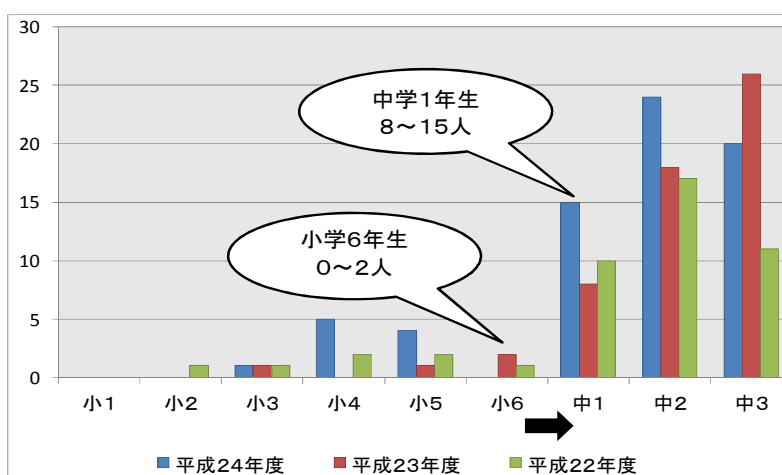
この表は、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」における小学5年生と中学2年生の学力の定着状況を東京都の結果と比較したものです。

小中学校共に学力の定着状況に課題があり、特に小学校は、都と比べて大きな開きがあることが分かります。

## ◆生活・行動面

この棒グラフは、最近3年間の、小学1年生から中学3年生までの不登校児童・生徒の人数をグラフにしたものです。

ご覧のとおり、小学6年生から中学1年生のところで、不登校の子供たちが格段に増えていることが分かります。



以上のことから、小中学校での学習や生活のつながりをより一層重視した指導をすることで、子どもたちが確かな学力を身に付け、より充実した生活が送れるよう、「小中一貫教育」を推進することとしました。

# 2 あきる野市が実施する小中一貫教育とその効果

各中学校区で以下のような小中一貫教育を推進することで、  
子どもたちに多くの効果が期待できます！

## ◆中学校区ごとに、子どもの様々な情報について共有します。

○子どもについて様々な情報を共有することで、  
個別指導が充実し、一人一人の能力がさらに伸びることが期待できます。

小学校のとき、友達と関わるのが苦手だったけれど、中学校でも先生がフォローしてくれたおかげで、仲のよい友達ができそうだ。

中学校でも先生が同じような声かけをしてくれるので、最近、環境が変わっても少しずつ自分をコントロールできるようになった。

◆中学校区ごとに、「目指す子ども像」や「育てたい力」を共有します。

○目指す子ども像や育てたい力を共有し同じ目標をもつことで、  
今まで以上に小中一貫した指導を受けることが期待できます。

小学校の先生も自分の考えをもつことは大切だって言ってたなあ。

中学校でも、繰り返し学習があるらしいから、今からがんばらなきゃ。

◆中学校区ごとに、小中一貫した指導を9年間行います。

※「(2)小中一貫した指導をするために」を参照

○各教科等におけるつますきやすい学習内容について共有することで、  
反復指導がより充実し、基礎的・基本的な内容が一層定着することが期待できます。

最初はよく分からなかったけど、何度も繰り返し勉強したらちゃんとできるようになったぞ。

前に覚えたやり方を使ってやったら、新しい問題も解けたよ。なんだか力が付いてきた気がするぞ。

◆中学校区ごとに、小中学校が一体となった取組を増やしていきます。

○中学校での小学生の体験活動や児童会・生徒会行事の一部合同実施、学校生活のきまりの共通化などを行うことで、  
中学校生活への不安やストレスを軽減することが期待できます。

例・夏季休業中を活用した6年生の部活動体験や学習教室の実施

- ・中学校における6年生対象の英語の授業体験の実施
- ・生徒会役員等による6年生対象の中学校説明会の実施
- ・小中共通の「生活指導マニュアル」や「学校生活のきまり」の作成
- ・合同あいさつ運動や合同ボランティア活動の実施

夏休みの部活動の体験、楽しかったな。先輩も優しそうだったし、早く〇〇部に入りたいなあ。

児童会と生徒会が協力して行っている行事のおかげで、中学校にも早く慣れそうぞ。